

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 株式会社 ウッドワン
 コード番号 7898 URL <http://www.woodone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 祐昌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 吉岡 孝治
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日 配当支払開始予定日 平成20年12月8日

上場取引所 東大

TEL 0829-32-3333

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	40,163	—	153	—	165	—	△4,960	—
20年3月期第2四半期	47,151	29.2	538	△68.7	1,614	41.6	1,283	△41.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△106.23	—
20年3月期第2四半期	27.30	27.27

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	115,306	—	29,968	—	25.3	—	624.33
20年3月期	132,016	—	43,171	—	27.4	—	775.53

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 29,150百万円 20年3月期 36,219百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					年間
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
20年3月期	—	6.00	—	6.00	—	12.00
21年3月期	—	6.00	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	6.00	—	12.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,500	△9.1	2,900	130.6	1,500	—	△3,700	—	△79.23

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
 新規 一社(社名) 除外 1社(社名 株式会社ベルテクノ)
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 49,209,846株 20年3月期 49,209,846株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 2,518,664株 20年3月期 2,507,256株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 46,697,071株 20年3月期第2四半期 47,014,822株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、原油や素材価格の一段の高騰や米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱により、企業収益や家計を圧迫するなど、景気の減速感は一層深まってきました。

住宅業界におきましては、昨年6月に施行された改正建築基準法による新設住宅着工戸数の激減は、一巡し、持家に関しては、一部明るさが見えはじめたと思われましたが、9月において米国発の金融不安が発生し、先行きは更に不透明感を増してきました。

このような厳しい環境下、当社グループは、当期より木質建材から住宅設備機器までを窓口の一本化したお客様への利便性とサービスの向上、住宅建材事業と住宅設備機器事業との営業・物流拠点の統廃合、新商品の開発やショールーム戦略などシナジー効果の実現をめざしております。

第1四半期連結会計期間においてキッチン扉に床や建具と同じ木質素材や木質柄シートを使用し、リビング・ダイニングに合わせてキッチンまでトータルコーディネートが可能にしたトータルスタイリングキッチン「スイーजीー」を発表し、お客様からも好評を得ております。

当第2四半期連結会計期間において、内装ドア「ソフトアート」シリーズやキッチン「スイーजीー」シリーズとコーディネートが可能な洗面化粧台や浴室内部の壁パネル色を木質柄にできるシステムバス「美湯」シリーズを発売しました。更に懸命な拡販、コスト削減に努めた結果、売上高は当初予想を達成することができ、また利益につきましては利益体質になりましたものの、急激な為替変動による為替関係評価損により当期利益は予想を下回りました。しかし、木質建材と住宅設備機器の融合に伴う新商品の発売と営業部門の統合による効果は、ショールームの充実も相俟って第3四半期連結会計期間以降の業績向上として現れるものと思われまます。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、40,163百万円（前年同期比14.8%減）、営業利益153百万円（前年同期比71.5%減）、経常利益165百万円（前年同期比89.7%減）、四半期純損失4,960百万円（前年同期は四半期純利益1,283百万円）となりました。特別損失として第2四半期連結会計期末において主に為替等の急激な変動に伴い未決済為替予約取引の評価損2,676百万円、外貨建借入金評価損3,678百万円を為替差損として計上、第1四半期連結会計期間に行った連結子会社であるI G C株式会社が所有する株式会社ベルテクノ及び株式会社ベル染色の株式売却により1,235百万円の子会社株式売却損を計上しました。

なお、当第2四半期連結会計期間の連結売上高は、20,642百万円、営業利益193百万円、経常利益486百万円、四半期純損失4,409百万円となりました。売上高は当初予想を達成し、利益につきましては利益体質になりましたものの、急激な為替変動による未決済為替予約取引の評価損や外貨建借入金評価損を為替差損として7,374百万円を特別損失に計上しました。

(注)前連結会計年度の業績には、株式会社ベルテクノ及び株式会社ベル染色が含まれていましたが株式売却により、当連結会計年度より連結業績には含んでおりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における連結財政状態は前連結会計年度に比べ、資産16,710百万円、負債3,508百万円、純資産は、13,202百万円減少しています。主な要因は、第1四半期において連結子会社であるI G C株式会社が所有する株式会社ベルテクノ及び株式会社ベル染色の株式の売却によるものと為替の影響によるものです。主な内訳科目として、資産は棚卸資産が3,350百万円、有形固定資産が6,842百万円、無形固定資産が1,622百万円、投資その他の資産が2,124百万円減少しています。負債は借入金および社債が2,301百万円減少し、支払手形及び買掛金が186百万円増加しています。純資産の減少は主に利益剰余金と少数株主持分の減少によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

住宅業界は、第3四半期連結会計期間も引き続き厳しい状況が続くものと思われます。当社グループも当第2四半期連結累計期間は、売上に関しては、当初の予想通りであり、利益につきましては利益体質となりましたものの、急激な為替変動による為替関係評価損により四半期純利益は予想を下回りました。第3四半期連結会計期間の当社グループにおきましては、全国42箇所のショールームを従来の内装建材中心から、当第2四半期連結累計期間に発表したウッドワンブランドのキッチン・バス・洗面化粧台を新たに組み込んだトータルコーディネート提案に適した空間に順次改装します。ウッドワンブランドの木質建材と住宅設備機器は、他の建材メーカーや住宅設備機器メーカーと差別化したコーディネートが可能な商品として提供できます。引き続き住宅建材事業と住宅設備機器事業との製造部門間の技術交流も積極的に行って業務の効率化、コスト削減に努め、新商品の投入と営業部門の統合に伴う効果は第3四半期連結会計期間以降の業績として現れるものと思われます。

なお、連結業績予想につきましては、平成20年10月17日に公表いたしました「業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」の連結業績予想に変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

(除外) 1社 株式会社ベルテクノ

当社は、平成20年4月22日に開催の取締役会の決議により、当社の連結子会社IGC株式会社が100%所有する株式会社ベルテクノの普通株式を全て売却しました。

これにより、株式会社ベルテクノは、当社の連結決算における連結対象会社の対象外となりました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 法人税等の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加算減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

その他影響額の僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いています。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,991	4,502
受取手形及び売掛金	12,428	14,251
商品及び製品	8,513	9,850
仕掛品	3,155	6,117
原材料及び貯蔵品	9,569	8,620
その他	2,370	2,830
貸倒引当金	△93	△117
流動資産合計	39,934	46,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,285	13,456
機械装置及び運搬具(純額)	12,570	13,886
立木(純額)	21,936	24,964
その他(純額)	14,286	15,614
有形固定資産合計	61,079	67,921
無形固定資産	633	2,255
投資その他の資産	13,658	15,783
固定資産合計	75,371	85,960
資産合計	115,306	132,016
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,591	7,404
短期借入金	27,533	25,081
1年内償還予定の社債	3,000	575
未払法人税等	98	217
引当金	596	598
その他	6,370	4,756
流動負債合計	45,191	38,634
固定負債		
社債	12,000	16,087
長期借入金	25,763	28,854
引当金	759	840
その他	1,622	4,429
固定負債合計	40,145	50,211
負債合計	85,337	88,845

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,816	7,816
利益剰余金	16,073	21,313
自己株式	△2,123	△2,116
株主資本合計	29,090	34,338
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△154	△117
繰延ヘッジ損益	△82	752
為替換算調整勘定	297	1,246
評価・換算差額等合計	60	1,880
新株予約権	143	113
少数株主持分	674	6,838
純資産合計	29,968	43,171
負債純資産合計	115,306	132,016

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	40,163
売上原価	27,918
売上総利益	12,244
販売費及び一般管理費	12,091
営業利益	153
営業外収益	
受取利息	30
受取配当金	33
為替差益	406
その他	467
営業外収益合計	937
営業外費用	
支払利息	591
売上割引	287
その他	45
営業外費用合計	925
経常利益	165
特別利益	
固定資産売却益	13
役員退職慰労引当金戻入額	153
受取保険金	73
その他	59
特別利益合計	298
特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産除却損	4
為替差損	6,354
投資有価証券売却損	13
子会社株式売却損	1,235
その他	228
特別損失合計	7,836
税金等調整前四半期純損失 (△)	△7,371
法人税、住民税及び事業税	178
法人税等調整額	△1,973
法人税等合計	△1,794
少数株主損失 (△)	△616
四半期純損失 (△)	△4,960

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
売上高	20,642
売上原価	14,545
売上総利益	6,096
販売費及び一般管理費	5,903
営業利益	193
営業外収益	
受取利息	23
受取配当金	1
為替差益	398
その他	323
営業外収益合計	746
営業外費用	
支払利息	278
売上割引	153
その他	21
営業外費用合計	453
経常利益	486
特別利益	
受取保険金	73
その他	22
特別利益合計	95
特別損失	
固定資産売却損	2
固定資産除却損	2
為替差損	7,374
投資有価証券売却損	1
子会社株式売却損	119
その他	219
特別損失合計	7,720
税金等調整前四半期純損失 (△)	△7,138
法人税、住民税及び事業税	74
法人税等調整額	△2,056
法人税等合計	△1,981
少数株主損失 (△)	△748
四半期純損失 (△)	△4,409

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表

中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	47,151	100.0
II 売上原価	32,872	69.7
III 売上総利益	14,279	30.3
IV 営業外収益	2,351	5.0
受取利息	55	
受取配当金	44	
仕入割引	26	
貸料収入	72	
為替差益	1,917	
その他	234	
V 営業外費用	1,275	2.7
支払利息	687	
売上割引	297	
たな卸資産評価損	209	
その他	81	
経常利益	1,614	3.4
VI 特別利益	833	1.8
固定資産売却益	1	
貸倒引当金戻入益	31	
関係会社清算益	330	
関係会社出資金売却益	159	
退職給付制度変更益	269	
その他	40	
VII 特別損失	928	2.0
固定資産売却損	22	
固定資産除却損	19	
投資有価証券売却損	194	
減損損失	14	
過年度役員退職慰労引当金繰入額	525	
その他	151	
税金等調整前中間純利益	1,519	3.2
法人税、住民税及び事業税	266	0.6
法人税等調整額	△ 368	△0.8
少数株主利益	338	0.7
中間純利益	1,283	2.7

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	951	1,625
受取手形及び売掛金	9,946	8,116
商品及び製品	5,507	6,253
仕掛品	1,638	3,845
原材料及び貯蔵品	5,422	3,531
短期貸付金	8,571	6,552
その他	1,901	2,090
貸倒引当金	△31	△45
流動資産合計	33,908	31,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,654	5,855
機械装置及び運搬具(純額)	5,781	6,854
その他(純額)	9,697	9,571
有形固定資産合計	21,133	22,281
無形固定資産	446	481
投資その他の資産	24,180	21,702
固定資産合計	45,760	44,465
資産合計	79,669	76,436
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,214	4,105
短期借入金	13,865	11,260
1年内償還予定の社債	3,000	—
未払法人税等	63	61
引当金	453	423
その他	3,472	3,125
流動負債合計	27,069	18,976
固定負債		
社債	12,000	15,000
長期借入金	8,966	10,237
引当金	698	604
その他	850	963
固定負債合計	22,515	26,805
負債合計	49,584	45,781

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,815	7,815
利益剰余金	17,092	17,696
自己株式	△2,123	△2,116
株主資本合計	30,108	30,719
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△181	△119
繰延ヘッジ損益	12	△58
評価・換算差額等合計	△168	△177
新株予約権	143	113
純資産合計	30,084	30,655
負債純資産合計	79,669	76,436

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	33,358
売上原価	23,864
売上総利益	9,493
販売費及び一般管理費	9,195
営業利益	298
営業外収益	
受取利息	110
受取配当金	28
仕入割引	33
賃貸料収入	143
その他	185
営業外収益合計	501
営業外費用	
支払利息	214
社債利息	166
売上割引	272
その他	32
営業外費用合計	685
経常利益	113
特別利益	
固定資産売却益	0
投資有価証券売却益	2
貸倒引当金戻入益	23
受取保険金	70
特別利益合計	97
特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産除却損	3
為替差損	454
その他	142
特別損失合計	600
税引前四半期純損失(△)	△389
法人税、住民税及び事業税	50
法人税等調整額	△116
法人税等合計	△65
四半期純損失(△)	△323

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。